

平成 25 年度

上海府地区町づくり推進委員会総会 議 案 書



と き：平成25年4月14日（日） 午前10時00分～

ところ：海府ふれあい広場

上海府地区町づくり推進委員会

（目 次）

上海府地区町づくり推進委員会総会次第	1
第1号議案 上海府地区町づくり推進委員会会長の選出について	2 ～ 3
（報告事項）	
報告第1号 平成24年度上海府地区町づくり推進委員会事業報告	4 ～ 13
報告第2号 平成24年度上海府地区町づくり推進委員会決算報告	14 ～ 19
（議 題）	
第2号議案 平成25年度上海府地区町づくり推進委員会事業計画（案）について	20 ～ 26
第3号議案 平成25年度上海府地区町づくり推進委員会予算（案）について	27 ～ 28
（資 料）	
①上海府地区町づくり推進委員会会則	29 ～ 33
②上海府地区町づくり推進委員会組織図	34

第1号議案

上海府地区町づくり推進委員会会長の選出について

上海府地区町づくり推進委員会会長として、片野高義氏（吉浦区長）を選出したいので承認を求めます。

平成25年	4月14日	提 出	
		上海府地区町づくり推進委員会副会長	鈴木 上
平成25年	4月14日	議 決	
		上海府地区町づくり推進委員会総会議長	鈴木 上

平成25年度 上海府地区町づくり推進委員会役員・理事等名簿

会 長 片野 高義
副会長 鈴木 上

監 事 横山 千章
菅原 豊

(敬称略)

	役職	氏名	所属部会	選出区分等	
1	理 事	瀬賀 賢一	環境安全部会	岩ヶ崎集落	区長
2	理 事	長 茂樹	地域活動部会	大月集落	区長
3	理 事	佐藤 和久	地域活動部会（部会長）	野潟集落	区長
4	理 事	五十嵐 徹	環境安全部会（副部会長）	間島集落	区長
5	理 事	小野 好昭	地域活動部会	柏尾集落	区長
6	会 長	片野 高義	地域活動部会・環境安全部会	吉浦集落	区長
7	理 事	斎藤 邦夫	環境安全部会	早川集落	区長
8	副会長	鈴木 上	地域活動部会	馬下集落	区長
9	監 事	横山 千章	環境安全部会（部会長）	消防団村上方面隊第五分団	分団長
10	監 事	菅原 豊	環境安全部会	交通安全協会上海府支会	支会長
11	理 事	瀬賀 四郎	地域活動部会	上海府地区老人クラブ	会長
12	理 事	太田 静雄	環境安全部会	海晴会	副会長
13	理 事	小野 正晴	環境安全部会	海府ふれあい広場管理運営組合	事務局長
14	理 事	佐藤 英和	地域活動部会	上海府小学校PTA	会長
15	理 事	本間 千恵子	環境安全部会	上海府小学校PTA	副会長
16	理 事	佐藤 ひで子	環境安全部会	保育園保護者会	副会長
17	理 事	相馬 和子	地域活動部会	主任児童委員	
18	理 事	五十嵐 智恵子	地域活動部会	食生活改善推進員	代表
19	理 事	渡辺 恵子	地域活動部会	学識経験者等	上海府小学校長
20	理 事	本間 陽一	地域活動部会	学識経験者等	
21	理 事	黒沢 幸美	地域活動部会	学識経験者等	
22		瀬賀 秀雄	地域活動部会	岩ヶ崎集落公民館	館長
23		五十嵐 彰	地域活動部会	大月集落公民館	館長
24	理 事	菅原 豊	地域活動部会	野潟集落公民館	館長
25		磯部 佐一郎	地域活動部会	間島集落公民館	館長
26		小野 満也	地域活動部会	柏尾集落公民館	館長
27		中倉 学	地域活動部会（副部会長）	吉浦集落公民館	館長
28		太田 純一	地域活動部会	早川集落公民館	館長
29		井上 豊文	地域活動部会	馬下集落公民館	館長
30	事務局	菅原 秀和		自治振興課	

報告第1号

平成24年度 上海府地区町づくり推進委員会事業報告について

平成24年度上海府地区町づくり推進委員会事業について別紙のとおり報告します。

平成25年 4月14日 報 告
上海府地区町づくり推進委員会会長 片野 高義

平成25年 4月14日 承 認
上海府地区町づくり推進委員会総会議長 片野 高義

①防災・防犯対策事業（環境安全部会）

基本方針	事業名・取組項目	実施時期	対象・参加者等	事業内容	事業の効果と課題
1 日頃から防災・防犯に努め、住民が安心して暮らせる上海府をめざす。	①高齢者にも対応した津波避難路等の整備   	8月 ～ 10月	7集落	通路の舗装、段差の解消など避難路の整備やリヤカー、救急用品などの避難用具の購入配備に取り組む集落に対して、1集落7万円を上限として避難路整備費用や用具の購入費を助成しました。 （避難路の整備） ・大月集落は平成23年度から高い台へ続く通路の舗装を実施中。24年度は23年度の続き、22mの区間を舗装しました。 ・野潟集落は集落の裏山へ続く山道、約100mの区間をコンクリートで舗装しました。 （避難用具の整備） ・岩ヶ崎、間島、柏尾、早川、馬下の各集落において、それぞれ折りたたみ式リヤカーや救急用品などの避難の際に使用する用具を購入配備しました。 ・柏尾集落においては、防災訓練に合わせて各家庭の防災無線機個別受信機の電池交換を行いました。	（事業の効果） 住民が自ら避難路や避難用具の整備に取り組むことで、災害に対する備えができただけでなく、住民に自分たちが津波などの危険がある地域に住んでいることを認識してもらうことができたと考えます。 今後も継続的に避難路や用具の整備を進めていくことで、住民の防災意識向上や上海府地区の防災力向上につなげていきたい。 （課題） ①少子高齢化が著しい上海府地区では災害時の高齢者の避難が最大の課題となっています。 ②避難路や避難用具を整備したことで安心せず、災害時にそれらを活用して効果的に避難する練習（訓練）をすることが必要です。また、実際に避難路や用具を使用して課題を見出し、改善を図っていくことも必要です。
	②消防団・自警団・住民合同の消火・防災訓練の実施	8月26日	消防団 自衛団 一般住民	市防災訓練の際に集落ごとに避難訓練を実施しました。 また、集落によっては、消防団と自衛団と一緒に消火器や消火栓の扱い方の練習を実施しました。	（事業の効果） 上海府地区として一番危惧される津波被害を想定した避難訓練は、住民の防災意識の喚起に効果があります。また、消防団だけでなく自衛団も交えて消火栓等の操作法を練習することで、技術の普及も図ることができました。 （課題） ①市防災訓練の内容がマンネリ化して、参加する側（住民）の緊張感が薄れているとの指摘があります。（サンダル履きで訓練に参加する人もいる。） ②消火栓や消火器の扱い方、炊き出しなどの訓練を地区全体で行うことも必要か？ ③避難路等整備助成金を利用して整備した避難路や用具を活用して避難訓練を実施し、明らかになった課題について、さらに改善を図っていくというサイクルを確立していく必要があります。

	③救急法講習会の開催 	7月14日	消防団 集落役員等 約30名	海水浴シーズンが始まるのに合わせて、海府ふれあい広場において、人工呼吸やAED操作方法についての講習会を開催しました。 (講師は消防署職員に依頼)	(事業の効果) 人工呼吸、AED 操作方法などの講習を通じて、消防団員はじめ地域住民に知識や技術の普及を図ることができました。 講習会については継続を求める意見が多数のため、今後も引き続き開催していきたいと考えています。 (課題) ①講習の参加者が消防団員中心となっており、一般住民の参加が少ないとの指摘があります。 救急法の心得がある人を一人でも多くすることが大切です。 ②より多くの人に知識や技術を普及させるため、防災訓練などの際に各集落で講習会を開催することも検討が必要です。
	④小学校新入学児童への防犯ブザーの贈呈 	4月9日	小学校 新入学児童 6名	小学校児童が登下校する際の安全対策として、小学校新入学児童に防犯ブザーを贈呈するものです。 24年度も住民の皆さんからお寄せいただいた『一円玉募金』を活用して、新入学児童6名に防犯ブザーをお贈りしました。	(事業の効果) 児童に防犯ブザーを身につけてもらうことにより、登下校時の安全対策が図られました。また、地区の皆さんから寄せられた一円玉募金を活用することにより、子ども達に地域の愛情を感じてもらう良い機会となると考えます。 (課題) ①定期的に電池交換や作動テストなどをする機会を設ける必要があります。 ②ブザーを贈呈して終わりではなく、ブザーを活用した安全指導なども必要と考えます。 ③警察への連絡など、ブザーの音を耳にした際の対処方法について、住民に周知する必要があります。

②地域活動事業（地域活動部会）					
基本方針	事業名・取組項目	実施時期	対象・参加者等	事業内容	事業の効果と課題
2 人と人とのつながりを大切にし、若者から高齢者まで住民が住みよい上海府をめざす。	①上海府地区合同運動会   	6月3日	住民一般 上海府小学校 上海府保育園	上海府地区住民、上海府小学校児童、上海府保育園児が一堂に会し、競技を通じて親睦を深め、地域の連帯感を醸成するために開催するものです。 24年度は、世代を問わず一日を通じて競技に参加できるよう、競技プログラムを組み直して開催しました。 また、運動会開催に合わせ、一円玉募金を活用して小学校へ放送機器を寄贈しました。	（事業の効果） 地域と小学校、保育園合同の運動会開催により、住民相互の親睦や連帯感の醸成に寄与できたと考えます。また、集落対抗、小学校、保育園の各競技の配置を見直したことにより、世代を問わず1日を通じて運動会を楽しむことができたものと考えます。運動会後のアンケートにおいても、概ね好意的な評価をいただきました。 （課題） ①誰でも参加しやすい競技種目の設定が必要です。また、競技がマンネリ化しない様に種目の入れ替えも必要と考えます。 ②村上等に住んでいる上海府地区出身者（特に若者）にも参加してもらえるよう環境を整えて、さらに地区運動会を盛り上げていくような取り組みも必要です。
	②上海府地区文化祭・芸能祭    	10月21日	住民一般 上海府小学校 上海府保育園	平成24年度についても、上海府小学校、上海府保育園と合同で開催しました。 （主な内容） ①地区住民（出品者33名）や保育園児の作品展示、歌や踊りなどの芸能発表（出演者15名・6演目）を行いました。 ②地区食推の試食コーナーでは米粉スティックのデザートや手作りうどんを提供いただきました。 ③小学校児童によるヨサコイの発表や、自衛隊のコンサート（小学校PTA主催）も行われました。	（事業の効果） 小学校、保育園との合同開催により、地域の皆さんが小学校や保育園の活動を知る良い機会となっています。 また、小学校児童によるヨサコイの発表やPTA主催事業（自衛隊のコンサート）を地域住民にも公開いただいていることにより、会場を訪れる人も増えています。 食推さんの試食コーナーや芸能祭と併せて、地区の文化芸術の振興と住民相互の親睦を図るという目的に大きく寄与できたものと考えています。 （課題） ①年々作品数が減っており、作品の確保が課題となっています。これまでの受動的な募集方法からテーマを決めて募集するなど能動的な募集方法への転換も必要ではないでしょうか？ ②芸能祭の出演者も減少しています。出演者が限られ、目新しさが無くなり、それが観客の減少につながるという悪循環になっ

					ています。 また、観客が少ないことで、出演者の意欲も低下してしまいます。より多くの人に観覧してもらえるように工夫が必要です。 ③文化祭・芸能祭全体がマンネリ化しない様に開催方法を改善したり、新たな企画を催したりして、より多くの人に会場に足を運んでもらえるようにしていく必要があります。
③上海府地区敬老会	 	9月17日	75歳以上の 住民 対象：365名 出席者： 約120名	上海府区区長会と共催で上海府地区在住の75歳以上の方を対象として開催。米寿該当者へ祝い状と記念品を贈呈したほか、アトラクションを観覧しながらの会食を行いました。 24年度は、敬老会参加者の席をこれまでの座り机からテーブルと椅子の席に変えて、足腰の弱い人でも参加しやすいように配慮をしました。	（事業の効果） テーブルと椅子の席を導入したことにより、敬老対象者が参加しやすくなり、式典や会食の間も過ごしやすくなったものと考えています。 また、アトラクションを鑑賞しながらの会食など、参加者同士の親睦も大いに深められたものと考えています。 （課題） ①レンタルするテーブル、椅子等の品質向上 ②アトラクションの演目数及び新規出演者の確保。 （積極的に地区外からの参加も受け入れてはどうか？） ③さらなる出席者の確保。 （参加の呼びかけ、椅子席のPR）
④上海府地区囲碁大会		1月27日	住民一般 ほか13名	24年度も上海府地域コミュニティセンターを会場として開催し、上海府地区内外から13名の出席がありました。 なお、開催に当たっては、初心者と上級者が対戦しない様にするなど、初心者でも参加しやすいように配慮しました。	（事業の効果） この大会は囲碁の対局を通じて、参加者同士の親睦を図ることを目的としています。24年度は地区内外から13名の参加があり、大いに親睦を深めることができたものと考えています。 （課題） ①大会参加者の確保 （地区内の競技人口の減少） ②参加者のレベルが高く、初心者が参加しにくい状況があります。 （初心者も参加しやすい大会運営）

	⑤健康ウォーク 	10月5日	児童保護者 住民一般 計8名	24年度も上海府小学校秋遠足と合同で開催しました。村上市街地でのウォークラリーの後、お城山に登るコースを設定しましたが、残念ながら当日雨天のため、コースを一部変更して実施しました。	(事業の効果) ハイキングや軽登山を通じて、住民の健康増進と相互の親睦を図ることができます。 また、小学校児童と地域住民と一緒に活動することで、児童の育成にもプラスに作用するものと期待しています。 (課題) 毎年同じコースではなく、違ったコースの検討が必要です。
	⑥スポーツ・レクリエーション教室	—	—	保護者懇談会の意見を踏まえて、子ども達のコミュニケーション能力や積極性の向上を図るため、小学校児童を対象としたスポーツ・レクリエーション教室の開催を計画に盛り込みましたが、計画の検討が十分でなかったため実施には至りませんでした。平成25年度に向けて、事業の実現可能性や実施方法について再度検討をします。	(事業の効果) 24年度は事業実施方法等検討中のため、事業は実施できませんでした。 (課題) ①休日に自主的に参加したい児童や保護者が集まってスポーツを行うことは、希望者の人数の関係で難しい状況との意見がありました。 ②スポーツ教室を行う場合は、個人差がつきにくい種目（ニュースポーツなど）を選定するなど配慮が必要です。また、開催時期についても小中学校の長期休業期間に行うなど配慮が必要です。
	⑦パソコン教室	12月12日、13日	地域住民一般	WordやExcelなどの操作方法について講習を行い、パソコン技術の普及を図るとともに、1人でも多くの方にパソコンに触れる楽しみを感じてもらうことを目的として開催しました。 24年度はWordを使った年賀状作りをテーマに講習を行い、4名の方に参加いただきました。 なお、会場は上海府小学校パソコンルームを借用しました。	(事業の効果) 住民の皆さんへWordやExcelなどのパソコン技術の普及を図ることができます。 (課題) ①年賀状だけでなく、Wordによる文書作成やExcelの表計算など、住民の皆さんの要望に沿ったメニューをそろえる必要があります。 ②学習会という形式のこだわらず、住民の皆さんが参加しやすい開催方法の検討が必要です。 (パソコンを持ち寄って、参加者同士で教えあうなど。)

	⑧ひよこ組活動 	通年	保育園入園前の子と保護者	この事業は保育園入園前の親子を対象としたお花見会、遠足交流会、クリスマス会等を開催して親子同士の交流を図ることを目的として開催しています。 ◎24 年度対象は親子 7 組 (24 年度の活動状況) 4 月 17 日 お花見会 (間島 仲雲寺) 9 月 11 日 遠足交流会 (ゆきわり荘、ふれあい広場) ※村上の子育てサークルも参加 12 月 11 日 クリスマス会 (コミュニティセンター) 3 月 12 日 お別れ会 (コミュニティセンター) 広報紙かもめだよりの発行 (4 月、8 月、11 月、3 月の年 4 回)	(事業の効果) 保育園入園前の親子が交流する機会を設けることで、親子同士の親睦が図られるとともに、友達作りや情報交換など保育園や幼稚園入園に向けた準備ができるものと期待しています。 (課題) 年々、ひよこ組の対象者が減少をしてきているので、対象者の減少に対応した効果的な事業の実施方法を検討していく必要があります。 また、事業が対象者の需要に沿ったものとなるよう配慮が必要です。
	⑨一円玉募金 	通年	住民一般	一円玉募金は集落単位で募金活動を行い、集まった募金を上海府地区内の防災、防犯対策、地区行事等で使用する備品の購入、その他地区の福祉向上に活用する事業です。 2 4 年度は募金を活用して、小学校新入学児童（6 名）へ防犯ブザー贈呈したほか、地区運動会に合わせて小学校へ屋外用放送機器を寄贈しました。 また、2 4 年度の募金活動は平成 2 5 年 1 月から 3 月にかけて集落ごとに実施しました。	(事業の効果) 募金を活用して防犯対策や地区の福祉対策、共用備品の整備に取り組むことにより、地区の生活環境向上に寄与できるものと考えます。 また、住民の皆さんから寄せられた募金を活用して事業を行うことにより、防犯や福祉に対する関心を高めることが期待できます。 (課題) ①募金実施に当たり、住民の皆さんに無理にない範囲で協力いただけるよう配慮が必要です。 ②募金の活用方法については集落や関係機関の要望、意見を十分勘案し決定する必要があります。
	⑩スポーツ振興基金事業	通年	地区在住の小学生 中学生 高校生	旧上海府中学校 PTA と旧上海府地区公民館の取り決めに基づいて、上海府地区在住の小学生、中学生、高校生がスポーツや文化芸術の分野で優れた成績をおさめた場合に、基金を活用して餞別、激励金などを贈呈するものです。 2 4 年度は該当者がありませんでした。	(事業の効果) 激励金の贈呈などを通じ、スポーツや文化活動に一生懸命取り組む子ども達を地区全体として応援する姿勢を示すことで、さらなる飛躍を期待しています。 (課題) 特にありません。

	②草刈用混合油の支給 	4月 ～ 10月	各集落	上海府地区の環境美化や景観向上のため、道路や公園など公共スペースの草刈り作業を行う集落に対して、草刈機用の混合油を支給しました。 （混合油 20L×11 缶 合計 220L）	（事業の効果） 道路脇や河川、公園などの公共スペースの草刈りを通じて、上海府地区の良好な景観の維持を図ることができました。 （課題） ①道路等で作業を行う場合は、作業従事者の安全対策を十分に図る必要があります。 ②万一、作業に伴い第三者の物を破損した場合や、第三者にケガをさせた場合の保険（補償）を各集落において手当てしておく必要があります。
	③浜掃除用具の支給	4月 ～ 10月	各集落	上海府地区の環境美化や景観向上のため、海岸清掃に取り組む集落に対して、清掃に必要な用具を支給しました。	（事業の効果） 海岸へ漂着した流木やプラスチックごみ、空き缶などの回収を通じて、上海府地区の良好な景観の維持を図ることができました。 （課題） より効率的で有効なゴミの処理方法を検討していく必要があります。

④地域の活性化事業 （地域活動部会）

基本方針	事業名・取組項目	実施時期	対象・参加者等	事業内容	事業の効果と課題
4 上海府地域の資源（自然・人・食材・施設）を活かしたまちづくりをめざす。	①海府ふれあい広場を利用した郷土料理教室	—	住民一般	上海府地区の郷土料理の教室を開催し、次世代への郷土料理の伝承を図るとともに、教室を通じて地区外との交流人口の拡大を図ることを目的とします。 24 年度は参加者の確保や講習内容などについて、なお検討を要するため実施に至りませんでした。が、今後は、最初の取り組みとして、郷土料理の PR のため、地区文化祭において地区の郷土料理を来場者に振る舞う催しができないか検討を進めたいと考えています。	（事業の効果） 24 年度は事業実施方法等検討中のため、事業は実施できませんでした。 （課題） 郷土料理教室を単独で開催しても参加者が集まらないので、何かのイベントに合わせて開催するなど、参加者が集まる方法、内容での開催が必要です。
	②うどん打ち教室・手作りうどん試食会	—	一般	地区の郷土料理のひとつである『うどん』作りの技術伝承を図るとともに、うどん作り教室や試食会を通じて地区外との交流人口拡大を図ることを目的としています。 24 年度は参加者の確保や開催方法などについて、なお検討を要するため実施に至りませんでした。が、今後は地区文化祭に合わせて開催するなど、多くの人に参加してもらえる開催方法を引き続き検討します。	（事業の効果） 24 年度は事業実施方法等検討中のため、事業は実施できませんでした。 （課題） うどん打ち教室を単独で開催しても参加者が集まらないので、何かのイベントに合わせて開催するなど、参加者が集まる方法での開催が必要です。

	③名勝・旧跡や能化山登山道への案内看板設置  	3月15日	地域内の旧跡等	この事業は案内看板の設置等により上海府地区の名勝・旧跡の整備を進め、有効活用することで、来訪者に上海府地区の歴史・文化をPRすることを目的としています。 24年度は、かねてから再建の要望があった『一跳山』の案内看板を設置しました。	（事業の効果） 『一跳山』案内看板を来訪者の目にとまりやすい間島地内の国道脇駐車場へ設置したことにより、上海府地区のPRに寄与できるものと考えています。 今後も名勝、旧跡の整備に取り組み、交流人口の拡大へつなげていきたいと考えます。 （課題） 近年、能化山では地区外からの登山者による山野草の乱獲が問題となっています。交流人口が拡大すると山野草の乱獲やゴミのポイ捨てといった問題が発生することが危惧されますので、こうした問題についても併せて対策を講じていく必要があります。
--	--	-------	---------	---	---

⑤住民の参加促進（理事会・各部会）					
基本方針	事業名・取組項目	実施時期	対象・参加者等	事業内容	事業の効果と課題
5 老若男女問わず住民の意見を積極的に取り入れた組織作りを行い、住民誰もが参加しやすい事業実施に努める。	①女性や若者が参加しやすい組織運営を行い、積極的な参加を促す。	通年	—	女性の方の意見を組織運営や事業に取り入れるため、新たに女性の方3名に理事として町づくり推進委員会に参画いただきました。	（事業の効果） 新たに女性の方 3 名に委員会へ加わっていただいたことで、これまでとは違った視点の意見も事業に反映できたのではないかと考えます。 （課題） ①多くの若者に『まちづくり活動』へ参加してもらうためには、事業の企画立案の段階から、若者に参画してもらう必要があります。 ②女性や若者が委員会に参加しやすく、意見を述べやすい環境づくりを継続して行っていく必要があります。
	②地域住民に『まちづくり事業』についての広報を行い、浸透を図る。	通年	—	毎月発行の『上海府かわら版』を通じて、上海府地区町づくり推進委員会の各種事業や集落行事など上海府地区の話題について情報発信しました。 また、村上市ホームページ内に開設した上海府 地区町づくり推進委員会のコーナーにも情報を掲載して、上海府地区外の人にも情報を発信しています。	（事業の効果） 上海府かわら版を通じて、町づくり推進委員会の事業をはじめ、地区の行事や市が進める協働のまちづくりについて、住民に情報提供ができたと考えます。 （課題） ①紙面が見やすいものとなっているか、紙面の量（ページ数）は適切かなど、常に検証しながら発行していく必要があります。 ②単なるお知らせ記事だけでなく、上海府の歴史や文化などを紹介する連載など、読者の興味を引く内容の掲載も必要ではないか？

報告第2号

平成24年度 上海府地区町づくり推進委員会決算について

平成24年度上海府地区町づくり推進委員会決算について別紙のとおり報告します。

平成25年 4月14日 提 出
上海府地区町づくり推進委員会会長 片野 高義

平成25年 4月14日 承 認
上海府地区町づくり推進委員会総会議長 片野 高義

収入の部

(単位:円)

区 分	予算額 ①	決算額 ②	比較 ②－①	内 訳
1 地域まちづくり交付金	1,061,000	1,059,000	▲ 2,000	平成24年度地域まちづくり交付金(人口割、行政区割、加算額)
2 集落負担金	330,200	325,650	▲ 4,550	上海府地区町づくり推進委員会集落負担金 @400円×501世帯＝200,400円 上海府地区運動会・文化祭負担金 @250円×501世帯＝125,250円
3 繰越金	150,165	429,470	279,305	平成23年度上海府地区町づくり推進委員会一般会計繰越金 429,470円
4 繰入金	266,766	0	▲ 266,766	運動会会計残金等繰越金に計上のため歳入無し。
5 諸収入	18,069	55,893	37,824	防災用品購入費集落負担分(自主防災組織補助金) 岩ヶ崎:20,000円
				旧村上地区公民館上海府分館各種行事残金 22,669円
				上海府地区囲碁大会参加費 13,000円(1,000円×13名) ※上海府地区囲碁大会予算に追加充当
				預金利子 4月1日:96円 10月1日:128円
合 計	1,826,200	1,870,013		

支出の部

(単位:円)

区 分	事業名	予算額 ①	決算額 ②	予備費充用額	比較 ①－②	内 訳
1	防災防犯対策事業 (環境安全部会)	561,500	400,810	0	160,690	
	1 高齢者にも対応した津波避難路等の整備	560,000	399,445	0	160,555	津波避難路整備用資材及び避難用具購入費助成(7集落)
	2 消防団・自警団・住民合同の消防防災訓練	0	0	0	0	
	3 救急法講習会	1,500	1,365	0	135	案内チラシ用色上質紙 @500枚入り1締650円×2締＋消費税＝1,365円
	4 小学校新入学児童への防犯ブザー贈呈	0	0	0	0	※ブザー購入費は一円玉募金積立金から支出。
2	地域活動事業 (地域活動部会)	539,500	462,076	0	77,424	
	1 上海府地区合同運動会	180,000	150,083	0	29,917	景品・参加賞代(競技参加者、小学生、保育園児):99,828円 運動会役員用飲料代、パン食い競争用パン代:23,600円 消耗品代(木杭、ライン用石灰、大玉用チューブ他):26,655円
	2 上海府地区文化祭・芸能祭	80,000	78,791	0	1,209	出品者・出演者記念品代、自衛隊出演者薄謝:46,540円 作業協力者昼食代、パネル返却作業協力者車代:15,300円 海府ふれあい広場調理室使用料:3,000円、白布借上代:7,875円 消耗品費(カラーペーパー、コピー用紙、両面テープほか):6,076円
	3 上海府地区敬老会	170,000	168,525	0	1,475	式典会場用机、椅子等借り上げ・運搬代
	4 上海府地区囲碁大会	5,000	17,990	0	▲ 12,990	入賞者賞品及び参加賞代、参加者昼食代。※決算額のうち1万円は参加費を充当。
	5 健康ウォーク	0	0	0	0	
	6 スポーツ・レクリエーション教室	45,000	0	0	45,000	
	7 パソコン教室	18,000	9,682	0	8,318	参加者募集チラシ用紙:682円、プリンターインク:8,580円、下刷り用ハガキ用紙:420円
	8 ひよこ組活動	10,000	7,769	0	2,231	参加者用茶菓代、クリスマス会用プレゼント代ほか
	9 一円玉募金	0	0	0	0	
	10 スポーツ振興基金事業	0	0	0	0	
	11 保育園・小学校・地域連携活動	10,000	9,236	0	764	小学校グラウンド草刈り作業参加者用飲料代
	12 上海府地区青少年健全育成会助成金	20,000	20,000	0	0	地区育成会事業費及び事務局費助成金
	13 高速(光)通信環境導入促進のための取組み	1,500	0	0	1,500	
3	環境対策事業 (環境安全部会)	162,000	126,973	0	35,027	
	1 花いっぱい運動	50,000	57,632	0	▲ 7,632	花苗代:45,650円、肥料代:6,728円、プランター他植栽用具代:4,554円、配達料:700円
	2 草刈用混合油の支給	57,000	42,356	0	14,644	草刈用混合油代(25:1 計230リットル支給)
	3 浜掃除用具の支給	55,000	26,985	0	28,015	浜掃除用具
4	地区の活性化事業 (地域活動部会)	125,000	96,600	0	28,400	
	1 海府ふれあい広場を利用した郷土料理教室	15,000	0	0	15,000	※事業実施せず
	2 うどん打ち教室・手作りうどん試食会	10,000	0	0	10,000	※事業実施せず
	3 名勝・旧跡、能化山登山道への案内看板設置	100,000	96,600	0	3,400	一跳山由来看板製作及び設置代
5	組織運営経費	203,500	205,006	11,620	10,114	
	1 上海府かわら版の発行	10,500	7,948	0	2,552	A4版コピー用紙(2,500枚入)×3箱、A4版カラーコピー用紙(500枚入)×5締
	2 事務局経費	30,000	24,018	0	5,982	事務用品代(封筒、ラベル用紙、ゴム印、ラミネートフィルムほか)、返信用切手代ほか
	3 報償費	143,000	143,000	0	0	会長、副会長 13,000円×2人=26,000円 監事 6,500円×2人=13,000円 集落公民館長 13,000円×8人=104,000円
	4 備品購入費	20,000	18,420	0	1,580	ガソリン携行缶(2,450円、ネームランド(5,000円)、ラミネーター(6,990円)、ICレコーダー(3,980円)
	5 保険料	0	11,620	11,620	0	公民館補償制度掛金(町づくり推進委員負担):10,620円、一跳山看板施設陪席保険料:1,000円
6	予備費	234,700	0	▲ 11,620	223,080	
	予備費	234,700	—	▲ 11,620	223,080	※組織運営費保険料へ11,620円充用。
合 計		1,826,200	1,291,465	—		

●平成24年度収支

収入額 1,870,013円 － 支出額1,291,465円 ＝ 578,548円(平成25年度へ繰越し)

積立金台帳

(単位:円)

[illegible]

積立金台帳

(単位:円)

[illegible]

積立金台帳

(単位:円)

[illegible]

平成25年4月14日

上海府地区町づくり推進委員会
会長 片野高義 様

監 事

横山千章 

菅原豊 

平成24年度上海府地区町づくり推進委員会事業・会計監査 報告書

平成24年度上海府地区町づくり推進委員会の事業実施状況及び会計事務について
下記のとおり監査を実施しましたので報告いたします。

記

- | | |
|---------|--|
| 1. 実施日 | 平成25年4月5日（金） 午前9時00分～ |
| 2. 対象年度 | 平成24年度（平成24年4月1日～平成25年3月31日） |
| 3. 監査事項 | ①事業実施報告書の記載内容の確認
②収支関係書類確認と預金通帳との照合 |
| 4. 監査結果 | 監査の結果、平成24年度事業及び会計事務は適正に執行されている
ものと認めました。 |

以上

第2号議案

平成25年度上海府地区町づくり推進委員会事業計画案について

平成25年度上海府地区町づくり推進委員会事業計画を別紙のとおり定めたいので承認を求めます。

平成25年 4月14日 提 出
上海府地区町づくり推進委員会会長 片野 高義

平成25年 4月14日 議 決
上海府地区町づくり推進委員会総会議長 片野 高義

平成 2 5 年度 上海府地区町づくり推進委員会事業計画

①防災・防犯対策事業（環境安全部会）

基本方針	事業名・取組項目	実施時期	対象・参加者等	事業内容	検討事項等
1 日頃から 防災・防犯に 努め、住民が 安心して暮ら せる上海府を めざす。	①高齢者にも対応した 津波避難路等の整備 【継続】	通年	上海府地区内 の集落	津波避難路や避難用具の整備に 取り組む集落に対して、『津波避難路 等の整備助成金支給の基準』に 基づき、1 集落 7 万円を上限として 資材や用具の購入費を助成します。	原則として人件費は助成対象と しないが、作業参加者の飲料代等 については柔軟に対応します。
	②消防団・自警団・住民 合同の消火・防災訓練 の実施 【継続】	8 月 25 日 （市 防 災 訓 練）	消防団 自衛団 一般住民	市防災訓練の際に、避難路等の 整備助成金を活用して整備した 避難路や避難用具を使用して訓練を 行い、訓練を通じて明らかになった 課題については、避難路等の整備 助成金を活用して改善を図ります。	①訓練の内容については、市の訓練 方針と整合を図りながら、区長 及び消防団など関係機関と協議 をしながら、より実態に合った 訓練内容となるようにします。 ②消火栓や消火器の取り扱い方法、 炊き出し方法などの訓練を実施 することも検討します。
	③救急法講習会の開催 【継続】	7 月上旬	消防団 集落役員等 住民一般	海水浴シーズンが始まる時期に 合わせて人工呼吸、A E D の操作 方法の講習会を開催します。 講師は消防署に依頼します。	①広く一般住民、特に児童生徒の 保護者の方にも参加してもらえ るよう開催日を配慮します。 ②防災訓練の際に集落に出向いて 訓練を行うことも検討します。 ③住民の要望や想定される災害に 合わせて内容を検討します。
	④小学校新入学児童へ の防犯ブザーの贈呈 【継続】	4 月 9 日	小学校 新入学児童 4 名	小学校児童が登下校する際の安全 対策として、『一円玉募金』を活用 して、新入学児童に防犯ブザーを 贈る事業に継続して取り組みます。 また、地区育成会、学校と連携 して児童の防犯対策、安全指導に 取り組みます。	防犯ブザーの音を耳にした際の 対処方法を住民に周知する必要が あります。

②地域活動事業（地域活動部会）

基本方針	事業名・取組項目	実施時期	対象・参加者等	事業内容	検討事項等
2 人と人とのつながりを大切にし、若者から高齢者まで住民が住みよい上海府をめざす。	① 上海府地区合同運動会 【継続】	6 月 2 日	住民一般 上海府小学校 上海府保育園	平成 24 年度に改善したところを活かしながら、上海府地区住民、上海府小学校児童、上海府保育園児が一堂に会する地区運動会を開催します。	平成 25 年度の運動会開催に当たって、以下の点について検討を進めます。 ①誰でも参加しやすい競技種目の設定と競技がマンネリ化しないための種目の入れ替え。 ②村上等に住んでいる上海府地区出身者（特に若者）にも参加してもらえるよう環境を整えて、さらに地区運動会を盛り上げていくための取り組み。
	②上海府地区文化祭・芸能祭 【継続】	10 月 20 日	住民一般 上海府小学校 上海府保育園	平成 25 年度についても、上海府小学校、上海府保育園と合同で開催します。 （主な内容） ①住民、小学校児童、保育園児の作品展示。 ②地域住民等による芸能祭。 ③地区食推の試食コーナー。 （郷土料理の提供も検討） ほか	①作品の確保を進めるため、これまでの受動的な募集方法からテーマを決めて募集するなど能動的な募集方法への転換も検討します。 ②芸能祭の出演者が減少し、目新しさが無くなり、それが観客の減少につながるという悪循環を避けるため、小学校の演目終了後、引き続き芸能発表を行うことで検討を進めます。 ③文化祭・芸能祭全体がマンネリ化しないため、新たな企画や全体の運営方法の検討も必要です。
	③上海府地区敬老会 【敬老会】	9 月 16 日	上海府地区在住の 75 歳以上の住民	上海府区区長会と共催で地区在住の 75 歳以上の方を対象として開催します。 米寿該当者へ祝い状と記念品の贈呈のほか、アトラクションを観覧しながらの会食を行います。 また、平成 25 年度も参加者の席はテーブルと椅子の席を用意します。	①レンタルするテーブル、椅子等の品質向上。 ②アトラクションの演目数及び新規出演者の確保。 （積極的に地区外からの参加も受け入れます。） ③さらなる出席者の確保。 （参加の呼びかけ、椅子席の PR）
	④上海府地区囲碁大会 【継続】	平成 26 年 1 月	住民一般 ほか	平成 25 年度も上海府地域コミュニティセンターを会場として開催予定です。開催に当たっては、初心者と上級者が対戦しない様にするなど、初心者でも参加しやすいように配慮します。	①大会参加者の確保 （地区内の競技人口の減少） ②参加者のレベルが高く、初心者が参加しにくい。 （初心者も参加しやすい大会運営）
	⑤健康ウォーク 【継続】	9 月 20 日	児童保護者 住民一般 ほか	平成 25 年度も上海府小学校秋遠足と合同での開催を予定しています。 コースを変えられないかという意見も出ているので、小学校と相談のうえ、コースの検討を行います。	毎年同じコースではなく、違ったコースの検討も必要です。

	⑥スポーツ・レクリエーション教室 【継続】	未定	—	子ども達のコミュニケーション能力や積極性の向上を図るため、小学校児童（親子）等を対象としたスポーツ・レクリエーション教室の開催について検討を進め、25 年度中の開催を目指します	①休日に自主的に参加したい児童や保護者が集まってスポーツを行うことは希望者の人数の関係で難しい状況があります。 ②スポーツ教室を行う場合は、個人差がつきにくい種目（ニュースポーツなど）を選定するなど配慮が必要です。 ③開催時期については、児童等が参加しやすいよう配慮が必要。
	⑦パソコン教室 【継続】	未定	地域住民一般	Word や Excel などの操作方法について講習を行い、パソコン技術の普及を図るとともに、1 人でも多くの方にパソコンに触れる楽しみを感じてもらう取り組みを進めます。	①年賀状だけでなく、Word による文書作成や Excel の表計算など、住民の皆さんの要望に沿ったメニューをそろえる必要があります。 ②学習会という形式のこだわらず、住民の皆さんが参加しやすい開催方法の検討が必要です。（パソコンを持ち寄って、参加者同士で教えあうなど。）
	⑧ひよこ組活動 【継続】	通年	保育園入園前の子と保護者	保育園入園前の親子を対象としたお花見会、遠足交流会、クリスマス会等を開催して親子同士の交流を図ります。 ◎25 年度対象は親子 6 組 （25 年度の活動予定） 4 月 お花見会 （間島 仲雲寺） 9 月 遠足交流会 （ゆきわり荘、ふれあい広場） ※村上の子育てサークルも参加 1 2 月 クリスマス会 （コミュニティセンター） 3 月 お別れ会（コミュニティセンター） 広報紙かもめだよりの発行 （4 月、8 月、11 月、3 月の年 4 回）	年々、ひよこ組の対象者が減少をしてきているので、それに対応した効果的な事業の実施方法を検討していく必要があります。 （保育園、子育て支援センターとの連携など） また、事業が対象者の需要に沿ったものとなるよう配慮が必要です。
	⑨一円玉募金 【継続】	通年	住民一般	一円玉募金は集落単位で募金活動を行い、集まった募金を上海府地区内の防災、防犯対策、地区行事等で使用する備品の購入、その他地区の福祉向上に活用する事業です。 25 年度も引き続き募金活動に取り組みます。	①募金実施に当たり、住民の皆さんに無理のない範囲で協力いただけるよう配慮が必要です。 ②募金の活用方法については集落や関係機関の要望、意見を十分勘案し決定する必要があります。 ③募金の使途や活用事例を住民の皆さんにわかりやすい形で広報し、募金活動に対する理解を図る必要があります。

	⑩ スポーツ振興基金事業 【継続】	通年	地区在住の小学生 中学生 高校生	上海府地区在住の小学生、中学生、高校生がスポーツや文化芸術の分野で優れた成績をおさめた場合に、基金を活用して餞別、激励金などを贈呈します。	特にありません。
	⑪ 保育園・小学校と地域の連携 【継続】	5 月 25 日	住民一般	①上海府地区運動会開催に向けて、小学校のグラウンドや児童がシバザクラを植えた花壇の草刈り（草取り）を行います。 ②その他、保育園、小学校の活動支援を進めます。	地区の皆さんに過度の負担をかけないよう配慮をしながら進めていく必要があります。
	⑫高速（光）通信環境導入促進のための取り組み 【事業完了】	—	—	平成 25 年度に通信環境が整備される見込みのため、事業を終了します。	通信環境が整備された後は、それを生活環境の向上や地区の活性化につなげていくことができるよう事業を検討していきたいと考えます。

③環境対策事業（環境安全部会）

基本方針	事業名・取組項目	実施時期	対象・参加者等	事業内容	検討事項等
3 上海府地域の景観・環境の保全に取り組む。	①花いっぱい運動 【継続】	通年	上海府地区内の集落 公共施設	上海府地区の環境美化や景観向上のため、道路脇花壇への植栽や公共スペースへの花プランター設置に取り組む集落や公共施設に対して花苗や肥料などを支給する事業を継続して実施します。	花の水やり、プランターの設置や撤去など維持管理が負担となっているので、その軽減策を講じる必要があります。
	②草刈用混合油の支給 【継続】	通年	上海府地区内の集落	上海府地区の環境美化や景観向上のため、道路や公園など公共スペースの草刈り作業を行う集落に対して、草刈機用の混合油を支給する事業に継続して取り組みます。	①道路等で作業を行う場合は、作業従事者の安全対策を十分に図る必要があります。 ②万一、作業に伴い第三者の物を破損した場合や、第三者にケガをさせた場合の保険（補償）を各集落において手当てしておく必要があります。
	③浜掃除用具の支給 【継続】	通年	上海府地区内の集落 ほか	上海府地区の環境美化や景観向上のため、海岸清掃に取り組む集落に対して、清掃に必要な用具を支給します。 また、小学校が行うシーサイドクリーン作戦の支援も行います。	より効率的で有効なゴミの処理方法を検討していく必要があります。

④地域の活性化事業（地域活動部会）					
基本方針	事業名・取組項目	実施時期	対象・参加者等	事業内容	検討事項等
4 上海府地域の資源（自然・人・食材・施設）を活かしたまちづくりをめざす。	①海府ふれあい広場を利用した郷土料理教室 【継続】	10月20日	住民一般	教室を単独で開催しても参加者の確保が難しいため、うどん打ち教室、手作りうどん試食会と一体的に、参加者が集まりやすい方法での開催を検討、実施していきます。 平成25年度は地区文化祭・芸能祭で郷土料理の提供をする方向で進めていきたいと考えます。	①郷土料理教室やうどん打ち教室を単独で開催しても参加者の確保が難しいので、他のイベントに合わせて開催するなど、参加者が集まる方法、内容での開催が必要です。 ②まずは郷土料理の提供から始めて、将来的にレシピ作成や調理体験など料理の伝承につなげていくことを目指します。
	②うどん打ち教室・手作りうどん試食会 【継続】	未定	一般	教室を単独で開催しても参加者の確保が難しいため、郷土料理教室と一体的に、参加者が集まりやすい方法での開催を検討、実施していきます。	同左
	③名勝・旧跡や能化山登山道への案内看板設置 【継続】	通年	地域内の旧跡等	引き続き案内看板等の設置により、上海府地区内の名勝・旧跡の整備を進め、来訪者へ上海府地区の歴史・文化のPRに努めていきます。	①能化山などで地区外からの登山者による山野草の乱獲が問題となっている。また、交流人口の拡大によりゴミのポイ捨て等の問題が発生することも危惧されるので、こうした問題についても併せて対策を考えていく必要があります。 ②名勝・旧跡の活用方法（散策マップ、散策コースの設定など）について検討を進めます。

⑤住民の参加促進（理事会・各部会）					
基本方針	事業名・取組項目	実施時期	対象・参加者等	事業内容	検討事項等
5 老若男女問わず住民の意見を積極的に取り入れた組織作りを行い、住民誰もが参加しやすい事業実施に努める。	①女性や若者が参加しやすい組織運営を行い、積極的な参加を促す。 【継続】	通年	—	①各種行事の企画立案、運営に女性や若者に加わってもらえるように環境を整え、積極的な参加を促します。 ②上海府地区のまちづくりの意識高揚と事業促進のため、『上海府地区町づくりスローガン』の制定に取り組みます。	①少しでも多くの若者を『まちづくり活動』へ取り込んでいく方法の検討が必要です。 ②女性や若者が委員会に参加しやすく、意見を述べやすい環境づくりを継続して行っていく必要があります。
	②地域住民に『まちづくり事業』についての広報を行い、浸透を図る。 【継続】	通年	—	①毎月発行の『上海府かわら版』を通じて、上海府地区町づくり推進委員会の各種事業や集落行事など上海府地区の話題について広報するとともに、まちづくり事業に対する理解促進を図ります。 ②村上市ホームページ内に開設した上海府地区町づくり推進委員会のコーナーを活用して、上海府地区外への情報を発信も行います。	①紙面が見やすいものとなっているか、常に検証しながら発行していく必要があります。 ②単なるお知らせ記事だけでなく、上海府の歴史や文化などを紹介する連載など、読者の興味を引く内容の掲載も検討します。

⑥新規事業の検討

事業分野	事業名・取組項目	実施時期	対象・参加者等	事業内容	検討事項等
環境対策事業	上海府地域コミュニティセンター周辺の保安林への植樹	平成 25 年度 ～ 平成 26 年度	—	松くい虫により枯れた松の伐採、消毒が終了した後、保安林へ松くい虫に強いといわれている品種の松を植樹することを検討し、平成 25 年度～平成 26 年度の実施を目指します。 ※苗木は 1 本 1 0 7 円程度で購入可能。	①地権者（柏尾区）や保安林を管理する新潟県、村上市との調整が必要です。 ②小学校の児童にも事業に参加してもらえないか？ ③植樹をした後の下刈りなどの維持管理。（５年程度は下刈りなどの管理が必要。）

第3号議案

平成25年度上海府地区町づくり推進委員会予算案について

平成25年度上海府地区町づくり推進委員会予算を別紙のとおり定めたいので承認を求めます。

平成25年 4月14日 提 出
上海府地区町づくり推進委員会会長 片野 高義

平成25年 4月14日 議 決
上海府地区町づくり推進委員会総会議長 片野 高義

平成25年度 上海府地区町づくり推進委員会一般会計収支予算書

●収入の部

区 分	予算額	前年度予算額	比較増減	内 訳		特記事項・積算根拠等
1 地域まちづくり交付金	1,266,000	1,061,000	205,000	平成25年度地域まちづくり交付金	1,266,000	※平成25年2月1日現在の人口等で積算。
2 集落負担金	247,500	330,200	▲ 82,700	町づくり推進委集落負担金	123,750	1世帯250円×495世帯(4月1日現在) ※世帯単価を250円に減額
				地区運動会・文化祭負担金	123,750	1世帯250円×495世帯(4月1日現在)
3 繰入金	0	266,766	▲ 266,766			
4 繰越金	578,548	150,165	428,383	平成24年度繰越金	578,548	
5 行事参加費	10,000	0	10,000	地区囲碁大会参加費	10,000	1人1,000円×10名 ※囲碁大会予算へ充当
6 諸収入	2,152	18,069	▲ 15,917	ふるさと上海府の歴史頒布代金	2,000	
				預金利子	150	
収入合計	2,104,200	1,826,200	278,000			

●支出の部

区 分	予算額	前年度予算額	比較増減	事業名		特記事項・積算根拠等	
1 防災防犯対策事業費	497,000	561,500	▲ 64,500	津波避難路等の整備事業	490,000	1集落当たり70,000円×7集落＝490,000円	
				消防団・自衛団・住民合同の防災訓練	0	※必要が生じた場合は予備費にて対応。	
				救急法講習会	7,000	講習会案内チラシ用紙代、会場使用料 ほか	
				小学校新入学児童への防犯ブザー贈呈	0	※一円玉募金積立金から支出	
2 地域活動事業費	590,000	539,500	50,500	地区合同運動会	180,000	競技参加者景品代、競技用具購入代 ほか	
				地区文化祭・芸能祭	100,000	出品者・出演者記念品代、作品展示用備品代 ほか	
				地区敬老会	200,000	式典用机、椅子等のレンタル代	
				地区囲碁大会	15,000	賞品及び参加賞代 ほか ※事業費のうち、10,000円は参加費を充当。	
				健康ウォーク	0	※必要が生じた場合は予備費にて対応。	
				スポーツ・レクリエーション教室	40,000	講師謝礼、スポーツ用具購入代 ほか	
				パソコン教室	15,000	プリンターインク、パソコン操作テキスト代 ほか	
				ひよこ組活動	10,000	参加者用茶菓代、たより発行用の用紙代 ほか	
				一円玉募金	0	※一円玉募金積立金から支出	
				スポーツ振興基金事業	0	※スポーツ振興基金積立金から支出	
				保育園・小学校・地域連携活動	30,000	作業参加者用飲料代、草刈機用混合油代 ほか	
				光通信の導入促進	0	※事業完了見込のため、予算計上無し。	
3 環境対策事業費	190,000	162,000	28,000	花いっぱい運動	70,000	花苗代：60,000円、肥料代7,000円 ほか	
				草刈り混合油の支給	60,000	1缶(20㍓)3,631円×2缶×8集落	
				浜掃除用具の支給	60,000	ゴミ袋等清掃用具代	
4 地区の活性化事業費	150,000	125,000	25,000	郷土料理教室	50,000	材料費、会場使用料、容器等の物品代 ほか	
				うどん打ち教室	0	※平成25年度は『郷土料理教室』（郷土料理のPR）を優先して実施。	
				名勝、旧跡等への案内看板設置	100,000	※平成24年度実績を参考	
5 新規事業対策費	100,000	0	100,000	新規事業検討・実施経費	100,000	上海府地域コミュニティセンター協保安林への植樹の検討 ほか	
6 負担金	30,000	0	30,000	上海府地区青少年健全育成会助成金	30,000	※平成24年度の活動実績を踏まえて10,000円増額。	
7 組織運営費	331,000	203,500	127,500	報償費	169,000	正副会長：13,000円×2人＝26,000円	
						部会長：13,000円×2人＝26,000円	
						集落公民館長：13,000円×8人＝104,000円	
						監事：6,500円×2人＝13,000円	
				事務局経費	50,000	会議費、各種会合会費、事務用品購入代、通信費 ほか	
				備品購入費	50,000		
				保険料	15,000	公民館総合補償制度（賠償保険等）	10,620円
						一跳山由来看板施設賠償保険	2,000円
						その他看板施設賠償保険料	2,000円
広報費	47,000	上海府かわら版発行経費	17,000円				
		まちづくりスローガン制定及び広報費	30,000円				
8 予備費	216,200	234,700	▲ 18,500				
支出合計	2,104,200	1,826,200	278,000				

※予算に不足が生じた場合は、報償費を除き区分間で予算流用できるものとする。